

健全かつ円滑な環境経営をめざして

企業市民として地域とともに環境保全活動を継続的に進めていくために…。

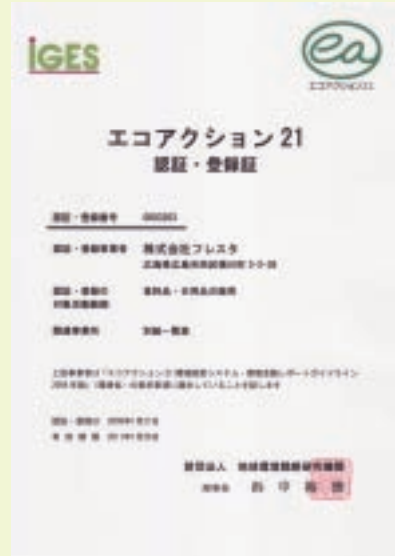
社内体制の整備、従業員への環境教育等に積極的に取り組み、事業活動に根ざしたフレスタらしい活動を展開しています。

『エコアクション21』認証取得

2009年1月27日、フレスタは環境省がISO規格をベースに策定した「環境活動評価プログラム」である『エコアクション21』の認証を取得しました。この仕組みを取得しようとした経緯は、まず、地球温暖化問題に端を発した、持続可能な社会に向けての取り組みを企業として推進していく必要があると考えたこと、そして、私たちの行動規範の一つであります『Ecology』を具体的な行動に移したいという思いからです。

この仕組みの推進を通して、フレスタが取り組んでいきたいことを大きく5つあげています。まず1つ目は、CO₂排出量の削減（主に電力使用量の削減）、2つ目は廃棄物量の削減、3つ目は総排水量の削減、4つ目は紙使用量の削減、そして、5つ目はこれらのことを従業員にしっかり周知し、教育することです。

私たちのこのような小さな行動が大きな効果へ繋がるように、地域のインフラとしての責任を果たしていきたいと考えています。今後は、このエコアクション21のガイドラインに沿いながら、コンプライアンスを順守することはもちろんのこと、環境にやさしい企業になるための、様々な活動を企業全体として推進していきます。



エコアクション21 認証・登録証

【環境目標及びその実績(原単位)】

	2007年 基準年度	2008年度通年		2009年 目標	2010年 目標				
		目標	実績						
総エネルギー量(原油換算)	kl/m ²	0.148	0.141	0.138	93%	0.140	94%	0.139	93%
電力の使用量削減	kwh/m ²	0.544	0.516	0.509	93%	0.514	94%	0.511	93%
電力の二酸化炭素排出量	kg-CO ₂ /m ²	0.318	0.302	0.297	93%	0.300	94%	0.298	93%
厨芥ごみの削減	kg/千円	0.046817	0.044476	0.047730	101%	0.042135	90%	0.039794	85%
食品リサイクル率の向上	%/年	39.0	41.0	34.7	88%	43.0	110%	45.0	115%
節水	m ³ /m ²	2.30	2.23	2.08	90%	2.07	90%	1.95	84%
コピー用紙	枚/年	2,978,000	2,892,100	2,823,000	94%	2,233,500	75%	2,084,600	70%

【おもな環境負荷の実績(総量)】

項目	2007年(基準年度)	2008年	
二酸化炭素排出量	トン-CO ₂ /年	34,899	36,865
廃棄物排出量	トン/年	6,324	6,804
一般廃棄物排出量	トン/年	6,137	6,604
産業廃棄物排出量	トン/年	187	200
店頭回収リサイクル	トン/年	246	260
総排水量	m ³ /年	250,897	257,767
コピー使用量	トン/年	12.9	12.2

※店舗増あり(4店舗)



エコアクション21地域事務局 藤田様より登録証の授与



認証式後の記念撮影

ゴミ計量器の設置

これまでは各担当業者様にゴミの計量を依頼していましたが、ゴミを出す本人が認識しておく必要があることから、各店舗に順次『ゴミの計量器』を設置しています。2009年10月現在27店舗に設置し、従業員の意識を高める啓発の意味も含めて自分たちがどれくらいの生ゴミを出しているのかを確認しています。



ゴミ計量器

お客様の声をエコ活動に反映

フレスタの環境保全に関する活動等について、お客様からご意見やお問い合わせが寄せられます。フレスタでは、これら一つひとつに適切に対応するとともに、記録に残し、活動に反映させています。

問い合わせ例

- リサイクル回収BOXが設置されていない店舗があるのはなぜ?
- エコポイントは買い物の量やレジ袋の大きさによらず、なぜ一律なの?
- 割り箸にエコポイントはどのように付かないの?
- 店頭で回収しているトレー等は、どうリサイクルされているの?
- エコバッグに企業名が入っているのはなぜ?



